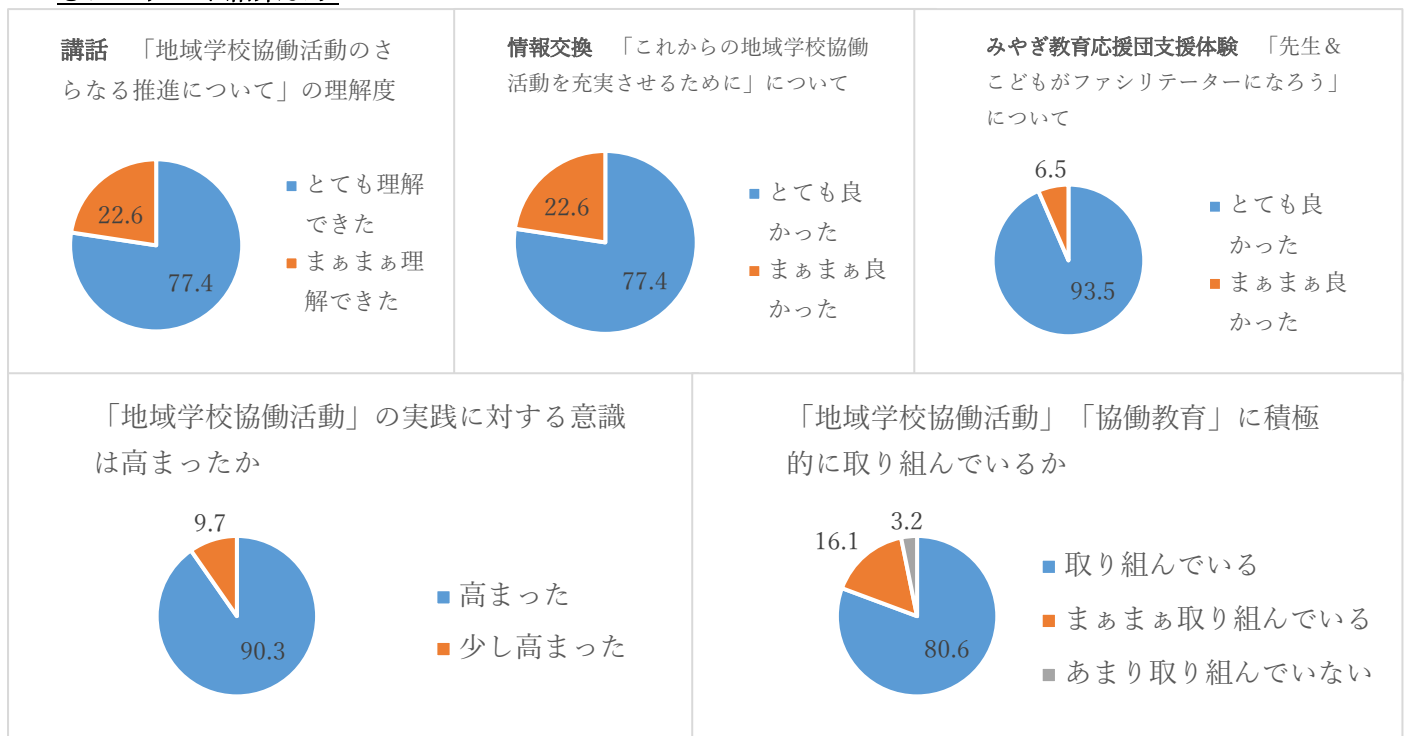


令和8年度 仙台教育事務所管内地域連携担当者研修会 兼「みやぎ教育応援団」マッチング会議
令和8年6月24日（水）実施 参加者41名

○アンケート結果より



○自由記述より（一部）

- ・講話、情報交換、支援体験、マッチング会議と全ての研修が勉強になりました。なかなか、応援団の方々とお話をする機会はないので、自校の教育課程に組み込むにはどうすればいいか具体的に考えながら話を聞くことができました。ありがとうございました。
- ・地域連携担当として、地域と連携し、子供の育ちを支えるパートナーとしての意識を高めることができました。まずは地域の方との交流を大切にし、地域の強みを活かしながら学校課題を改善していけるよう努めたいと思います。
- ・地域学校協働活動の理解のために参加いたしました。研修I講話と校種の異なる先生方との情報交換により理解が深まりました。ありがとうございました。
- ・様々な先生方からそれぞれの学校の取組についてお聞きしたり話し合ったりすることを通して、地域連携の重要性を再確認することができ、また、今後自校の取組を推進するに当たってのヒントを得ることができました。よい学びの機会となりました。
- ・他校の取組を知る良い機会でした。また、これまでは子供たちのための活動という思いが強かったのですが、地域づくりという視点で子供たちを地域につなげていくことも必要だと感じました。
- ・情報交換で地域連携担当一年目の先生がいらしたのだが、グループでの話し合いを経て、地域学校協働活動の理念及び学校支援との違いを理解できたようだった。こういった場を通して、仙台管内全体の地域学校協働活動の全体的な底上げにつなげていければと感じる。
- ・ファシリテーション研修を生徒たちに受けさせてみたいと思いました。リーダーを育てていく上で効果的であるとも思いました。
- ・各校の取組例を聞いて、できる手立ての選択肢が増えました。また、ファシリテーションの講話では、自然とみんなが笑顔になり、効果の高さを感じました。マッチングについても、おもしろい取り組みで、とても参考になりました。
- ・昨年度も参加しましたが、今年度はいろいろな応援団の方の話が聞くことができ、より実践的でした。ファシリテートの講話よりこれを中心として、活動できたらもっと盛り上がるかなと思いました。
- ・意見交換の時間がもっと長くてもいいと思いました。
- ・時間に余裕がなかった気がします。

○成果と課題

研修の参加者のほとんどから「有益な研修であった」との評価をいただいた。また、みやぎ教育応援団の支援体験やマッチング会議により、協働教育の具体的な活用方法について、イメージすることができた。市町村ごとの活動に差があり、課題もそれぞれであることや、管内103校中21校の参加に留まったので、研修内容を充実させるとともに、参加者増を図る必要性を感じた。